

# 米国の個人トラック制度

## OWNER OPERATOR SYSTEM

### 現地取材体験日誌

ロジスタント 吉田 祐起



#### 二日目のロビロ

昨日の夜、ロビロのトラックを運転するドライバーの話を聞いた。彼らは、トラックを所有し、自分で運転して荷物を運ぶ。これは、米国の個人トラック制度の中心である。彼らは、トラックを所有するだけでなく、運転の責任も負っている。これは、日本のトラック業界とは大きく異なる点である。

#### トラックストップ 取材へ準備万全

昨日の夜、ロビロのトラックを運転するドライバーの話を聞いた。彼らは、トラックを所有し、自分で運転して荷物を運ぶ。これは、米国の個人トラック制度の中心である。彼らは、トラックを所有するだけでなく、運転の責任も負っている。これは、日本のトラック業界とは大きく異なる点である。

はだして一人であま〜い〜のか

## 労組本部に乗り込む 何と協約書に「個人業者」の条文が

米国の個人トラック制度は、労組本部に乗り込むという動きが起きている。これは、個人業者の権利を守るためである。協約書には、「個人業者」の条文が盛り込まれている。これは、個人業者を労組のメンバーとして扱うことを意味している。これは、日本のトラック業界とは大きく異なる点である。

#### 一日目のロビロ

昨日の夜、ロビロのトラックを運転するドライバーの話を聞いた。彼らは、トラックを所有し、自分で運転して荷物を運ぶ。これは、米国の個人トラック制度の中心である。彼らは、トラックを所有するだけでなく、運転の責任も負っている。これは、日本のトラック業界とは大きく異なる点である。

## みなぎる企業家精神

### 「資金あれば独立」の声多く

米国の個人トラック制度は、企業家精神を育てている。多くのドライバーは、「資金があれば独立したい」という声を持っている。これは、個人業者の権利を守るためである。協約書には、「個人業者」の条文が盛り込まれている。これは、個人業者を労組のメンバーとして扱うことを意味している。これは、日本のトラック業界とは大きく異なる点である。